



音戸っ子だより

電話：51-2712 Fax：51-2819 ホームページ <http://www.kure-city.jp/~onds/>



残夏の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、本校の教育推進に対し、ご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。2学期は、5年生の野外活動や6年生の修学旅行、地域参観日や学習発表会と大きな学校行事を予定しています。どの行事も子どもの成長や活躍の場として貴重な機会となります。新型コロナウイルス感染症の拡大状況も厳しいものとなっておりますが、基本的な予防対策を進めながら、「学びを止めることなく」教育活動を進めていきたいと考えております。子ども達のさらなる成長を願い、充実した2学期となるよう努めて参ります。保護者、地域の皆様には、引き続きご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

9月の生活・保健目標

- ☆ 年間を通して 「いつでも どこでも だれにでも 先にあいさつ」
- ハンカチ ティッシュ 名札もつけて はじめよう。
- じょうぶな体をつくろう。

笑顔で、明るく元気なあいさつで、学校や地域も明るく元気にできる児童を目指します。



始業式（9月1日）

2学期の始業式を行いました。感染拡大防止のため、タブレットを使い、オンラインで行いました。児童は各教室で校長先生のお話を聞きました。校長先生からは、2学期の目標として、“自分の考えを表現すること”についてのお話がありました。人前で話すことに恥ずかしさや「上手く出来なかったら・・・」と、苦手意識を感じる人もいます。

苦しい時こそ、一步前に踏み出す勇気を持つことで、自分に自信が持てるようになります。2学期も、一人一人の成長を楽しみに応援していますとのメッセージが届けられました。



自殺防止のための教職員研修会（9月2日）



警察庁・厚生労働省の自殺統計によると、令和3年度の児童生徒の自殺者数は473人となっており、憂慮すべき状況にあります。

特に夏休みなどの長期休業明けにかけて増加する傾向があることを踏まえ、学校では、自殺防止のための研修会を実施しました。

音戸中学校区のスクールカウンセラーの先生に講師をしていただき、「児童生徒が抱える悩みや困難の早期発見に向けた取組」を中心に研修を行いました。音戸小学校での研修会の様子は、タブレットを使い、音戸中学校、波多見小学校にもオンラインでつなぎ、音戸中学校区の3校合同研修会としました。子ども達は、日々成長する中、悩みや不安を抱えています。子ども達のSOSに早く気付くことが自殺予防では大切になります。保護者、地域の皆様には、子ども達の悩みや変化について、気になることがありましたら、学校にご相談ください。



キャリア・スタート・ウィーク (8月23日～25日)

中学生が職場体験をするキャリア・スタート・ウィーク（8月23日～25日）に、音戸小学校でも音戸中学校2年生の4名の生徒が職場体験をしました。



学校は夏休み中でしたが、図書室の床磨きや安全のための掲示物づくり、備品点検など休み中の学校で行われている作業の一部を体験しました。また、教師の仕事の一番に挙げられる“教える”ということについても授業体験をしてもらいました。授業をするための準備（ねらいの設定や展開など指導計画づくり、準備物の用意など）を、4名で話し合いながら進め、26日の登校日に担任や教頭が見守る中、元気いっぱいの3年生を相手に、「学級活動」の授業を体験しました。

銀行や販売店、図書館、自衛隊など体験で訪れる事業所が数ある中、音戸小学校での体験を希望してくれた生徒がいたことは、とても嬉しいことです。わずか3日間（プラス1時間）の体験でしたが、この体験で学んだことをこれからの成長に役立ててくれたらと思います。



6年生が大活躍しています！

- ・ひろしま給食100万食メニュー
- ・安全ポスター



この夏休みにかけて6年生が様々な場面で活躍してくれました。『ひろしま給食100万食メニュー』は、家庭科の授業で取り組み、創作したメニューを応募しました。トマトやレモン、たこなど広島県の特産物や地元食材を使って考案したメニューは、どれも力作揃いです。もしかすると、作品の中から入賞もあるかもしれません。『安全ポスター』は、6年生の有志の子ども達が夏休み中に集まって作品づくりを行いました。今年は、“防災”をテーマに図案やメッセージを考え、こちらも力作が完成しました。仲間と協力して作品を仕上げた経験は、それぞれの子ども達にとって、これからもきっと役立つことと思います。



学校での活動の中には、6年生にしかできないものがたくさんあります。それらの体験やそこでの6年生の姿は、下級生にとっての憧れでもあります。

特に5年生には、近い将来の自分達の姿を見ているような、よい刺激にもなっているのではないかと思います。5年生は、今月15日～16日にかけて、江田島青少年交流の家に野外活動に行きます。この体験活動が、6年生になるための必要な力を身に付けるための良い学習機会となることを願っています。



（詳しくは、次号の学校だよりで紹介します。楽しみにしててください！）